



やっぱり、運動会はハラハラ・ドキドキ（詳細はP2）

やすらぎ

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

主な内容

沢内中学校運動会を観戦	P 2
平成19年度決算報告	P 3
特集「中堅よ理想を語ろう」	P 4
シリーズ「あの場所、あの人」	P 5

No. 40

2008 夏号

平成20年6月25日発行

平成19年度 社会福祉法人やすらぎ会 ぶなの園・かたくりの園決算報告

貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単価:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	143,292,316	流動負債	33,253,882
現金預金	72,638,461	未払金	10,850,242
未収金	70,653,855	預り金	22,403,640
固定資産	125,249,186	固定負債	17,701,105
基本財産	3,000,000	退職給与引当金	17,701,105
基本財産特定預金	3,000,000	負債の部合計	50,954,987
その他の固定資産	122,249,186		
建物	952,514		
建築物	3,538,500	基本金	23,000,000
機械及び装置	287,999	国庫補助金特別積立金	4,163,611
車輦運搬具	3,730,958	その他の積立金	90,000,000
器具及び備品	6,038,110	備品等購入積立金	10,000,000
退職共済預け金	17,701,105	施設整備積立金	80,000,000
備品等購入積立預金	10,000,000	次期繰越活動収支差額	100,422,904
施設整備積立預金	80,000,000	(うち当期活動終始差額)	△7,230,520
資産の部合計	268,541,502	純資産の部合計	217,586,515
		負債及び純資産の部合計	268,541,502

事業活動計画書

平成20年3月31日現在

(単価:円)

科目	金額	備考
収入		
介護福祉施設介護料収入	150,177,084	
居宅介護料収入	98,001,400	
居宅介護支援介護料収入	5,281,800	
利用者等利用料収入	39,808,870	
その他の事業収入	6,426,098	
引当金戻入	753,300	
国庫補助金等特別積立金取崩額	1,218,714	
事業活動収入計①	301,667,266	
支出		
人件費支出	209,920,281	
利用者負担軽減額	2,389,794	
減価償却費	4,097,858	
引当金繰入	1,577,675	
事業活動支出計②	313,827,527	
事業活動収支差額③(①-②)	△12,160,261	
収入		
受取利息配当金	221,933	
寄附金収入	745,000	
雑収入	2,965,808	
事業活動外収入④	3,932,741	
支出		
事業活動外支出⑤	0	
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	3,932,741	
経常収支差額⑦(③+⑥)	△8,227,520	
収入		
施設整備等補助金収入	997,000	
他会計区分繰入金収入	1,100,000	
特別収入計⑧	2,097,000	
支出		
国庫補助金等特別積立金繰入額	1,100,000	
他会計区分繰入金支出	1,100,000	
特別支出計⑨	1,100,000	
特別収支差額⑩(⑧-⑨)	997,000	
当期活動収支差額⑪(⑦+⑩)	△7,230,520	
前期繰越活動収支差額⑫	107,653,424	
当期末繰越活動収支差額⑬(⑪+⑫)	100,422,904	
基本金取崩額⑭		
基本金組入額⑮		
その他の積立金取崩額⑯		
その他の積立金繰入額⑰		
次期繰越活動収支差額⑱(⑬+⑭-⑮+⑯-⑰)	100,422,904	

収支計算書

平成20年3月31日現在

(単価:円)

科目	金額	備考
収入		
介護福祉施設介護料収入	150,177,084	
居宅介護料収入	98,001,400	
居宅介護支援介護料収入	5,281,800	
利用者等利用料収入	39,808,870	
その他の事業収入	6,426,098	
寄附金収入	745,000	
受取利息配当金収入	221,933	
雑収入	2,965,808	
経常活動収入計①	303,627,993	
支出		
人件費支出	209,920,281	
経費支出	95,841,919	
利用者負担軽減額	2,289,794	
経常活動支出計②	308,151,994	
経常活動資金収支差額③(①-②)	△4,524,001	
収入		
施設整備等補助金収入	997,000	
施設整備等収入計④	997,000	
支出		
施設整備等支出計⑤	0	
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	997,000	
収入		
他会計区分繰入金収入	1,100,000	
その他の収入	1,823,800	
財務活動等収入計⑦	2,923,800	
支出		
他会計区分繰入金支出	1,100,000	
その他の支出	2,648,175	
財務活動等支出計⑧	3,748,175	
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)	△824,375	
予備費⑩	0	
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)	△4,351,376	
前期末支払資金残高⑫	114,389,810	
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)	110,038,434	

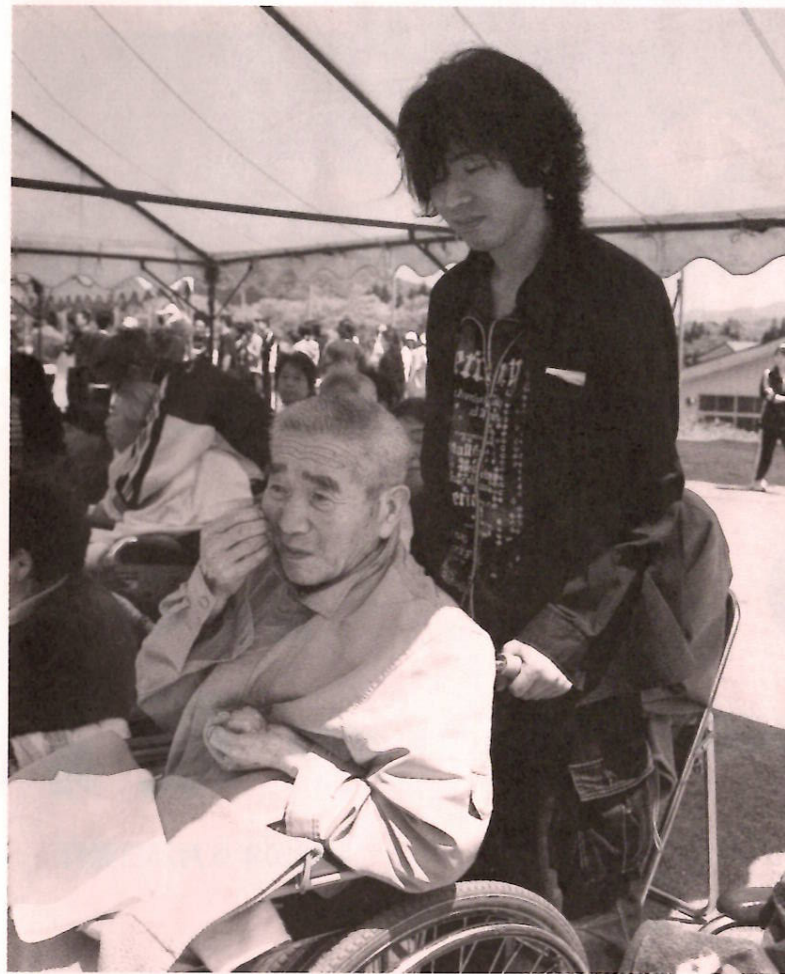
毎年、沢内中学校運動会の際には招待状を頂いていましたが、雨が降ったり風が冷たいなど、観戦がでない年もありました。5月17日(土)今年も晴天に恵まれ、風も気持ちよく、運動会を観戦するには最高の天候となり、ぶなの園住民9名の方が観戦に出かけました。



運動会観戦の前日に、「早く明日にならないかな?」と待っていたのだよ。

到着後すぐにボランティアのみなさんに観戦席までの介助をしていただきました。暖かいお茶が準備されていて、ぶなの園住民の方々が「もしやげねごと」と喜ぶ様子が見られました。また、中にはお孫さんが中学生の方もあり、今日の観戦を楽しみにしていました。ご家族やお孫さんは、観

運動会の若い力で、リフレッシュ まだまだ、これからだよ



観戦日和の晴天!そして、会いたかったお孫さんに逢えてこころも晴天!

来る元気は無いと思っていたように、元気な姿に逢えて驚きながらも喜んでいました。さらに、そのお孫さんは、休憩時間に観戦席まで来て、一緒におしゃべりをして観戦したりして、とても楽しく過しているようでした。

前半の見せ場だったのでしようか「組み体操」は、大太鼓に合わせるの生徒たちのすばやい動きに住民の方は「すごいなあ」、「あや、あぶねごと」などと心弾ませながら観ているようでした。また、リズム感のある住民の方は太鼓の音に合わせながら、目をつむり指先で拍子をとったり、身体をうごかしたりして和んでいる姿がとても印象的でした。

運動会の観戦は約二時間程でしたが、生徒たちの笑顔や成長を観る事ができて、出かける期会が少ない住民の方々は、とてもリフレッシュして帰園されたかもしれ

特集I 中堅よ理想を語ろう

10周年を迎えるやすらぎ会にはベテランと呼べる、頼れる(?)中堅職員がいます。今年度、このページはその中堅職員に集まってもらい、今、日本中が悩んでいる「地域の支えあい」について語り合った様子をお伝えします。もし、ご意見がある方は、「一報ください、この語り合いに参加しましょう。」

おつかないおじいさん、面倒見のいいばあさんがいて、父さん母さんがいて、夕暮れまで外で騒がしい子どもがいる、隣にも向かいにも…。そんな風景はさていつの頃だったのでしょうか。

今は家族の様子が変わり、核家族が増えて、一人暮らしやおじいさんおばあさんだけの家も増えていきます。つまりは、必要になったとき、そこに手助けする家族がいる家は少なくなつたように思われます。まして、近頃は西和賀町といえども、近隣で助

住み慣れた地域で暮らすということ 今、支え合えるかたちとは？

地域福祉計画というものがあっても、いいけど、これって関係ある？(あれ、中堅の私が知らないのはいけなかったかな)

どのような援助、つまりは、支え合える形があるのか、やすらぎ会のある中堅(ベテラン?)職員4名で今年1年間考えてみようと思います(40号/43号)。

M: 確か五、六年くらい前にこの策定委員会というものに出席したことがあるけど、ぶ厚い本を出されて分かりにくいものだな、という印象が残っている。(あれ、



(41号につづく)

あの場所、あの人、思い出せば 懐かしくもあるが、希でもある

ヘルパー利用の刈田秀雄さんからの貴重な体験とかたくりの園利用者楽しい会話を紹介します。

『行ってみたいところ』

Aさん: 昔、盛岡から羽田まで飛行機に乗っていったことある。今は行く「気」はあるが、われ家で寝てらほういい。

Bさん: 4、5年前、娘だちと九州さ50人乗りの飛行機で行ったのも、歩がねでねまってだ。車で行く分にはいいが、年をとってから難しい。

Cさん: 飛行機に乗ったことあるども、おつかねして通路側に乗った。「飛行機に乗って窓際さ乗らねてばがだごど」って言われだっけ。死にでぐねえがら、後は

乗りだぐねえ。

Dさん: 婦人会で東京に旅行に行ったことある。また、行きたいなあ。

Eさん: 昔、静岡に行った。また行きたい。行ってみたいところばかりだ。

Fさん: 別に行きたくない。昔のことだから、忘れた…。

結論: 家にいて、んめえもの食ってるの一番いい!!

美雪: おらも、そうなるべがあ…。(聞き取り) かたくりの園

介護職 菊池美雪

J: 今、お年寄りや子どもたちといた、手助けが必要な人々を隣近所で支えあうことが難しい世の中になったと思わないかな。

H: そう最近、家の近所で茶飲みが減ったなあ。

M: わたしの地区では見なくなつたよ。

J: だったら、「茶飲み」みたいな支え合いを、例えば、町の仕組みで何かないものかな?

A: 地域のことだから、なんだか、

係ある?(あれ、中堅の私が知らないのはいけなかったかな)

M: 確か五、六年くらい前にこの策定委員会というものに出席したことがあるけど、ぶ厚い本を出されて分かりにくいものだな、という印象が残っている。(あれ、

中堅の私が理解してないのはいけなかったかな)

H: 厚生労働省のホームページを開いてみると、市町村が中心になつて頑張つて作りなさいとなっているなあ。

ちなみに岩手県では、盛岡市と花巻市が作ったみたいだよ。西和賀町ではまだのようだね。(詳しくは自分もよくわかってないんだよなあ)

A: じゃあ、これからの支え合いは、地域福祉計画の目的を考えてみればヒントが見えてこないかなあ。それに、こんな機会でも無いと詳しく知ること無いでしょ。あれ、私って勉強足りない?

七年前、武田戦友会は終わった

刈田秀雄



戦争で共に戦った友が、丈夫であつた仲間が、何人も故人になつて、戦友会が終わつた事を会の案内で報告され驚いた。武田正雄隊長のもとで戦い、共に戦地を駆け巡つた仲間との再会は、言葉では言い表せないほどの感動だつた。戦友も歳をとつた。皆どうしているか気になるが、自分も八十九歳という年齢に達し、一人である。昭和十四年十二月一日、歩兵第三



十一月一四日釜山港出発。そして博多に。それから汽車で弘前まで行き岩手に戻る。そこには自分の兄の戦死の知らせあり。休まず働いた戦争を暮らし、仲間が死んでいく時の悲しみ。無常である。戦死していった仲間の供養に、共に戦つた地、(山西省)路安に行つてみたいと思う。



十一月一四日釜山港出発。そして博多に。それから汽車で弘前まで行き岩手に戻る。そこには自分の兄の戦死の知らせあり。休まず働いた戦争を暮らし、仲間が死んでいく時の悲しみ。無常である。戦死していった仲間の供養に、共に戦つた地、(山西省)路安に行つてみたいと思う。

「ボランティアは地域との架け橋」

YE-5
100%

私どもかたくりの園には、実に多くのボランティアの方々が来園されます。唄や踊り、「お話し」の読み聞かせ、建物の清掃、景観維持、介護補助等々さまざまです。地域活動の一環として、或いはボランティアの方の生き甲斐のためであったりと、動機もさまざまですが、そのほとんどが私どもかたくりの園をご利用いただいている方々の「笑顔に会いたくて」とおっしゃいます。



事業運営を行っています。



このような皆様に支えられて、利用者の方の声を代弁すれば、「今年もあの人たちの踊りが見ることができた。唄を聴くことができた。」など、来園されるボランティアの方々に会えることを楽しみにしております。

自らの存在を確認しているかのよう
に楽しんでおられます
こうした表情は自然なものであり、笑顔もとてもすばらしく、ボランティアの方が、「皆さんの笑顔に会いに来ました。」と話される訳がわかるような気がします。
少しづつ、地域の人の関わりが減り、自分らしきを見失いかけているいま、ボランティアとの「ふれあい」のおかげで「ぎずな」を取り戻したり、仲間を得ることで、自分らしさを思い出させてくれるなど、「地域との架け橋」としての重要性を強く感じています。
かたくりの園では今後とも、ボランティアの方々の力をお借りしながら、ご利用いただいている方々の支えとなるよう努力してまいりますので、ご協力をお願いいたします。
かたくりの園 所長 佐々木 篤

和賀川

■田植えも終り、早苗が揺れる水田、濃淡入り交じる木々の新緑が美しい季節となった。この時期の和賀川は清流で水量も豊かであったものだが、この十数年来、川底の岩礁が見えたりと半減した水量である。温暖化の影響だろうか。
■緑豊かな西和賀、農村が枯れてしまいうようでは大変である。減反、減反で水田が放棄され米づくり農家も減少、むらの農業はどうなるかと心配である。食料の未来に不安の影が忍び寄りつつあると云うのに、日本の、岩手の、むらの農業はこのままでよいのだろうかかと心細いこと一杯だ。
■原油の高騰が食品の値上げに影響を与え、食料需要増、パイオ燃料増政策、頻発する異常気象による生産変動、世界の台所事情は悪化の方向にある。
■農水省の資料によると国内の食料廃棄物は年間一九〇〇万トンだという。世界の食糧援助量が七三〇万トンとのことだが、実にその二・六倍である。これが飽食の象徴だろうか。確かな政策と確かな農業実践により、コメを中心とした食料、栄養バランスを考え、健康のために風土にはぐまれた食料、食料をつくり供給したいものである。

施設長 高橋 一雄

おじいちゃん おばちゃん の自慢話

川舟小学校 いちねんせい

さてさて、ここに登場する、祖父母の方々は、まだまだ、「おじいさん、おばあさん」と呼ばれるようなお年では無いと思いますが、輝く瞳で自慢話を教えてくれた孫に免じてください。

いしかわたくと
おじいちゃんはお父さんより、魚がたぐさいる場所を知っていて教えてくれます。おばあちゃんは、お手玉を三個いっしょに片手で回すことができます。三個まわして、最後には三つ手の上に重ねることができます。

(石川 琢斗)
祖父 英夫
祖母 洋子

さいとうりょう
僕のおじいちゃんは、自転車やバイクを直す仕事をしています。パンクもすぐに直すことができます。それに、山に行って山菜を採るのが得意です。たくさん採るのきをとることができま

(斉藤 諒)
祖父 大堰 秀雄

こだまりょうすけ
おじいちゃんは、魚がいつばい釣れるところを知っていて僕のことを連れていってくれます。ぼくは、魚を釣ることができないけれど、おじいちゃん

(児玉 涼介)
祖父 光雄
祖母 たえこ

よしだゆうと
僕のおばあちゃんは、ナメコがあるところを知っていて採ってきてくれます。それに、かじかがあるところも知っています。おばあちゃんは、かじかを手づかみで採ることができま

(吉田 祐人)
祖母 澄子

ふじわらまなと
ぼくのおばあちゃんは、けん玉やコマを回すのが上手です。コマは長く回すことができるし、けん玉は何回も穴に入れることができます。あと、食べ物

(藤原 愛斗)
祖母 和子

たんばりこ
私のおばあちゃんは、漬け物を漬けるのが上手です。特にたくわんがおいしいです。それに、うちにいる小さい子どもたちの面倒もみてくれます。そのときは、だめなことはだめだと

(丹波 りこ)
祖母 藤原 和子

たがはしかが
おじいちゃんは、すごく力持ちです。重いお米を一人で運ぶことができます。おばあちゃんは、穴があいた服をすぐになおしてくれます。バックも作ってくれました。縫い物が上手です。

(高橋 佳那)
祖父 久悦

デイスタービスセンターかたくりの園
六月末〜七月初ごろ
あやめドライブに出かけます。
九月中ごろ
敬老会を開催します。

待ってます、
逢える日を
《やすらぎ会からのお知らせ》

ホームヘルプステーションぶなの園
介護に関する知識と技術がひきだし
にっばい詰まっています。
お気軽にご相談ください。

特別養護老人ホームぶなの園
102歳の方を筆頭に、新入職員顔負けの馬力みなぎる特養住民のみなさんです。
遊びに来てください。

西和賀介護相談室 (ケアマネージャー)
深いため息がふえたとき、連絡ください。
すぐそばで笑顔は待っているはずです。

(平川縫子、
佐々木愛子、
前島正人)



デイスタービスセンターかたくりの園
一番美しい季節にゆったりと
散歩したり、昔語りをして楽しく
過ごしてみませんか。

□特別養護老人ホーム
ぶなの園

□デイサービスセンター
ぶなの園

□ホームヘルプステーション
ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール

bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会
広報委員会

平成20年3月～5月

【ご寄贈】

- ・佐々木栄一様
- ・深澤秀治様
- ・高橋文悦様
- ・加藤節子様

【ボランティア等】

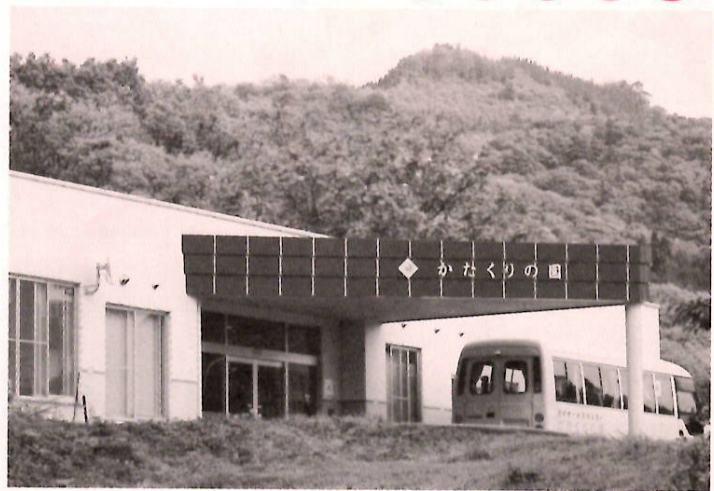
- ・どれみの会様 (特養支援)
- ・太田婦人会様 (ホーム喫茶)
- ・泉沢婦人会様 (ホーム喫茶)
- ・高橋佑子様 (デイ支援)
- ・高元睦子様 (デイ支援)
- ・佐々木エリ子様 (デイ支援)
- ・おはなしきらきら様 (紙芝居等)
- ・高橋昭士・和子様 (唄、踊り)
- ・深澤ノリ様 (デイ支援)

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

編集後記

藁(わら)を集めて、縄(なわ)を作り、その縄で綱(つな)を作り、次にその綱で橋(はし)を造る。すると、人のくらしがまじわり、おもしろくなる。広報誌「やすらぎ」の編集はそれと同じだろうか。それには、みなさんのご感想があると助かります。ぜひ、手紙、ファックス、メールでご感想を伝えてください。

やすらぎ会 季節の風景



かたくりの園の裏山に新緑の季節がおりとずれました。四季折々の顔を今年も見せてくれることでしょう。この時期の裏山には山菜をもとめ町内の方々の姿が園内から望むことが出来、大小の袋をさげて行きかっています。